

地域クラブ活動に関するニーズ調査結果

令和8年度からの中学校部活動の地域展開に向けて、市内9小学校の4～6年生を対象に、アンケート調査を実施しました。回答方法は、オンライン(ロゴフォーム)により実施しました。

調査実施時期 (小学校への依頼) 令和7年5月2日 (〆切) 令和7年6月30日

調査小学校 山県市立小学校 9校

調査対象学年 小学4年生、5年生、6年生

調査回答方法 オンライン(ロゴフォーム)、任意

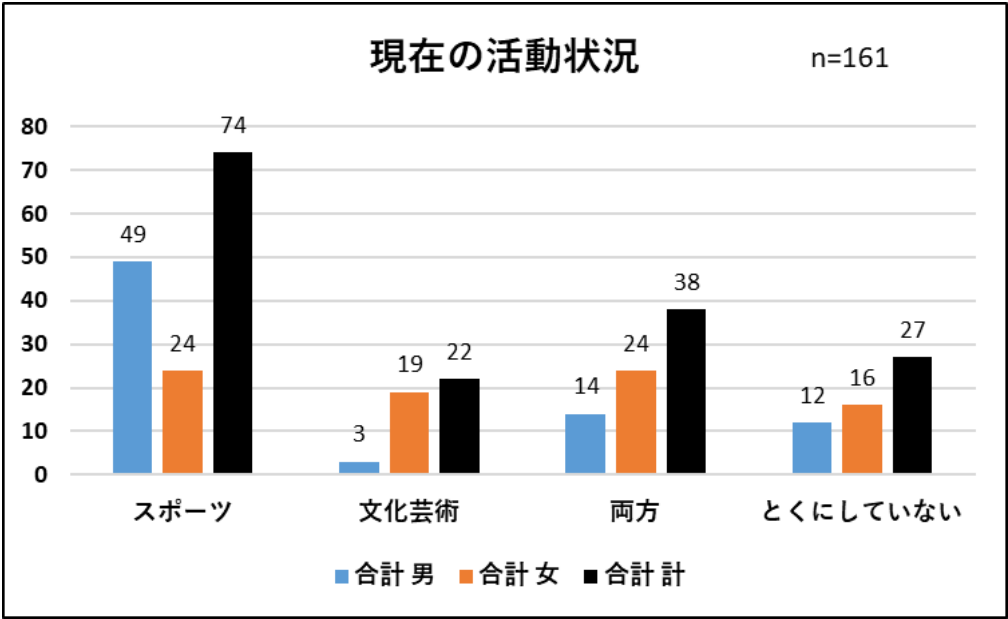
回答者数

性別不明者は男でカウント

No.	学校	4年生		5年生		6年生		合計			在籍数	回答割合
		男	女	男	女	男	女	男	女	計		
	合計	22	27	35	24	22	32	80	83	163	536	30%

1. あなたは現在、学校の活動以外で、習い事としてスポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。
- ・スポーツをしている子は74人(46%)、文化芸術活動をしている子は22人(14%)、両方の活動をしている子は38人(24%)であり、全体の83%の子は何らかの活動をしていることが分かりました。
 - ・特にしていない子は、27人(17%)でした。

- ・学校の活動以外では、スポーツ活動をしている子が全体の約半数でした。
- ・スポーツは男子、文化芸術は女子の参加者の割合が多い傾向が見られました。
- ・スポーツと文化芸術の両方の活動を行っている子、複数の種目に参加している子もいました。



2. 「スポーツをしている」「スポーツと文化芸術活動の両方をしている」と答えた人への質問です。

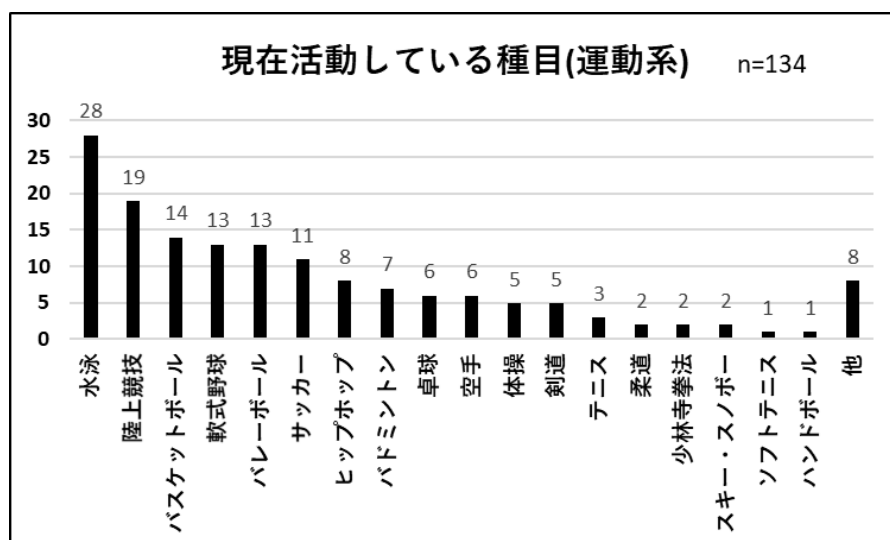
現在どんな活動をしていますか。(いくつ選んでもよいです)

【スポーツ種目名】

・軟式野球・硬式野球・ソフトボール・陸上競技・卓球・ソフトテニス・テニス・バレーボール・バドミントン・サッカー
・ハンドボール・バスケットボール・水泳・体操・新体操・柔道・剣道・空手・ヒップホップダンス・エアロビクスダンス
・少林寺拳法・スキー・スノーボード・スケート・ゴルフ・ラグビー・レスリング・その他

・1位は水泳、2位は陸上競技、3位はバスケットボール、4位は軟式野球、5位はバレーボール、6位はサッカーでした。

- ・山県市内や近郊には、スイミングやスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ(TSC)という環境があることが数値に表れています。
- ・特に、スポーツ少年団やTSCが小学生の活動を支えていることが分かります。
- ・運動系の複数種目で活動している子は35人(26%)いました。
- ・運動種目は、約20種目とニーズの多様化がみられました。



3. 「文化芸術活動をしている」「スポーツと文化芸術活動の両方をしている」と答えた人への質問です。

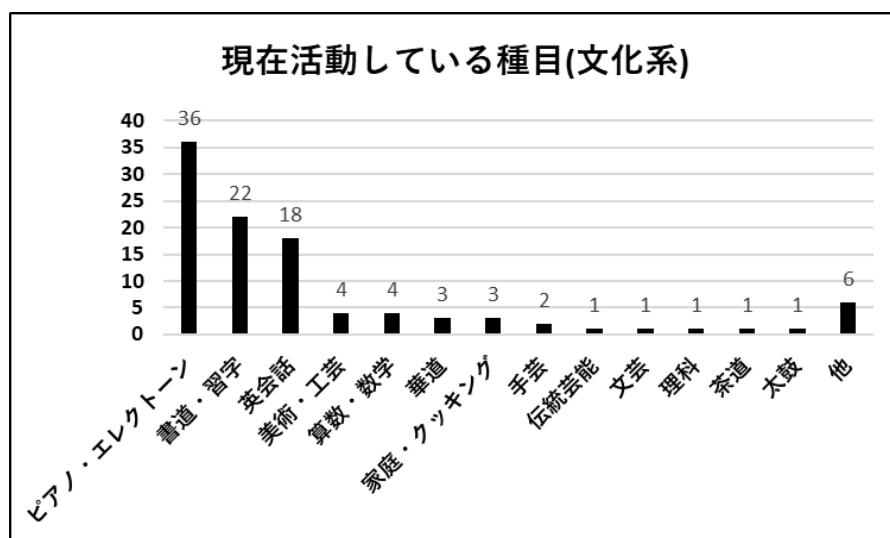
現在どんな活動をしていますか。(いくつ選んでもよいです)

【文化芸術種目名】

・ピアノ・エレクトーン・バイオリン・フルート・ギター・吹奏楽・合唱・伝統芸能・文芸・手芸・書道習字・放送・演劇
・理科・茶道・華道・英会話・美術工芸・算数・数学・家庭クッキング・囲碁・将棋・バレエ・チアダンス・フラダンス
・太鼓・かるた・その他

・回答の多かった順にグラフに示しました。1位はピアノ・エレクトーン、2位は書道習字、3位は英会話でした。

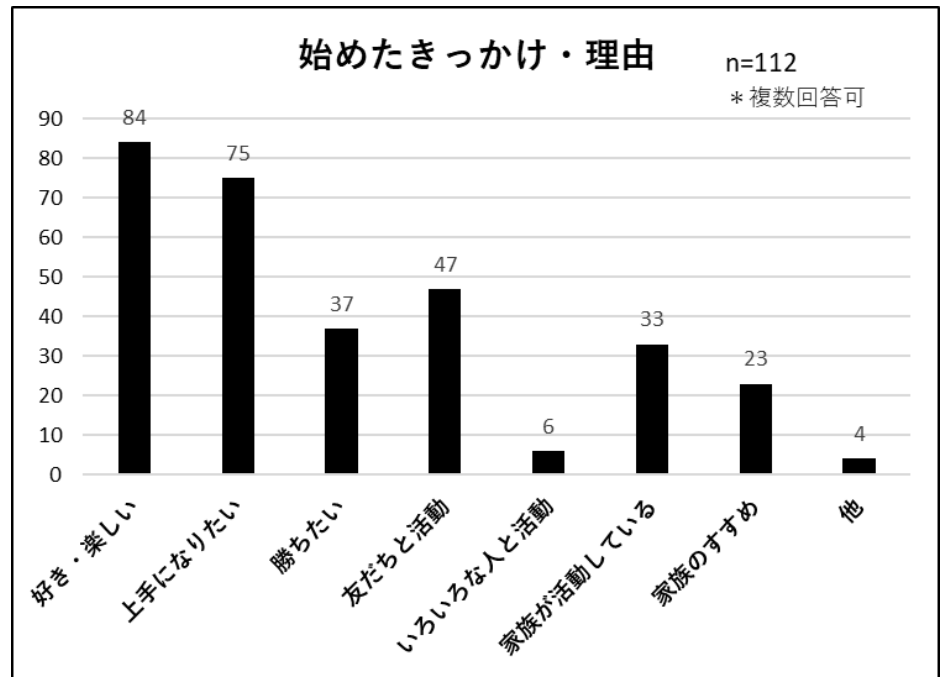
- ・ピアノ・エレクトーンを行っている子が文化芸術系では最も多い結果でした。
- ・文化系の複数種目で活動している子は31人(23%)いました。また、運動系と文化系の両方で活動している子も38人(28%)いました。
- ・山県市子ども文化クラブや塾が活動の場となっていることが伺われます。



4. 「スポーツをしている」「文化芸術活動をしている」「スポーツと文化芸術活動の両方をしている」と答えた人への質問です。その活動をしているのはなぜですか。(いくつ選んでもよいです)

- ・好きだから、楽しいから ・上手になりたいから ・試合で勝ちたい、コンクールで賞をとりたいたから
- ・友達と活動ができるから ・子どもから大人まで、いろいろな人と活動できるから
- ・親や兄弟姉妹など家族が活動している(していた)から ・親や兄弟姉妹など家族にすすめられたから ・その他

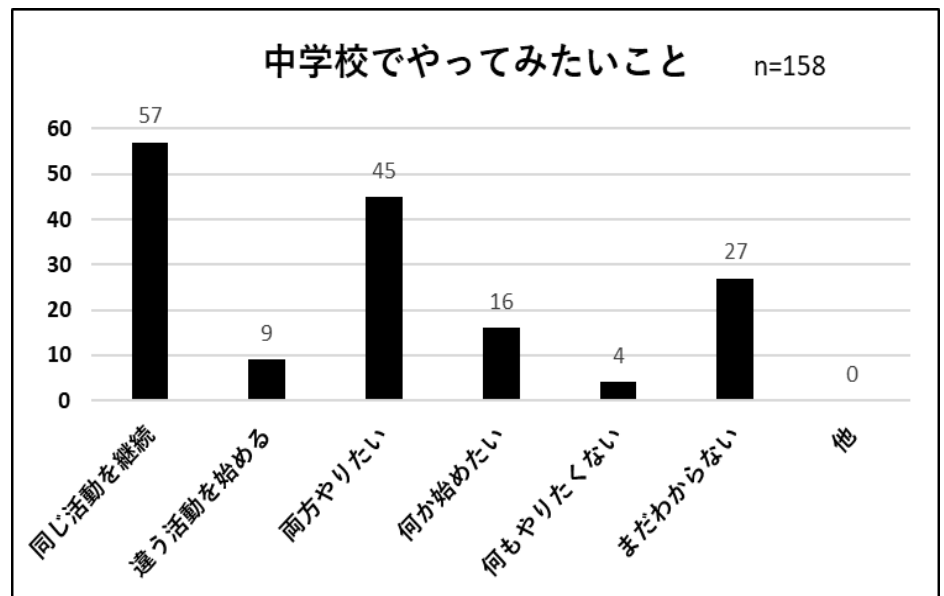
- ・始めたきっかけや理由で最も多かったものは、「好きだから・楽しいから」で、次いで「上手になりたいから」でした。興味・関心が高く、得意になりたいという願いによって、活動をしていることが分かります。
- ・ほとんどの子が、複数の項目を選んでいました。



5. 学校以外での活動について、中学校になってからはどうしたいと思いますか。今の思いを教えてください。

- ・「同じ活動を継続したい」が57人(36%)、「同じ活動と違う活動の両方をやりたい」が45人(28%)、「違う活動を始める」が9人(6%)

- ・中学校でも今活動している種目を続けたいと答えた子が最も多くいました。
- ・やったことのない種目や今活動している種目と違う種目の両方をやりたいという希望も多いことから、いろいろなことに挑戦してみたいという願いがあることが分かりました。
- ・約80%の子は、中学校で何らかの活動をしたいという結果でした。



6. 中学校で、やってみたいスポーツ、文化芸術活動を選んでください。(いくつ選んでもよいです)

【スポーツ種目名】

・軟式野球・硬式野球・ソフトボール・陸上競技・卓球・ソフトテニス・テニス・バレーボール・バドミントン・サッカー
・ハンドボール・バスケットボール・水泳・体操・新体操・柔道・剣道・空手・ヒップホップダンス・エアロビクスダンス
・少林寺拳法・スキー・スノーボード・スケート・ゴルフ・ラグビー・レスリング・その他

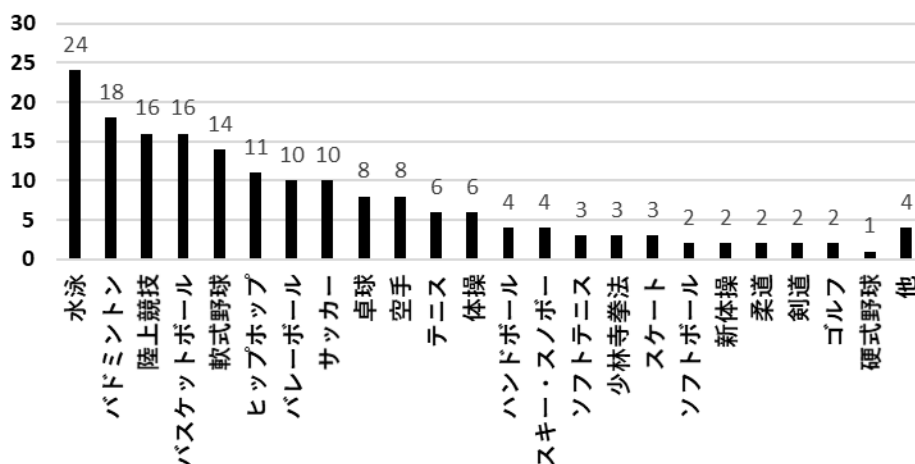
1位は水泳、2位はバドミントン、3位は陸上競技、4位はバスケットボール、5位は軟式野球、6位はヒップホップでした。

・現在、中学校の部活動にない種目である水泳、ヒップホップ、空手、テニス、体操等の希望があり、今後の学校部活動や地域クラブ活動種目設置の参考にできると思っています。

・中学校でやってみたい種目では、バドミントンのニーズが高くなっています。

中学校でやってみたい種目(運動)

n=127



【文化芸術種目名】

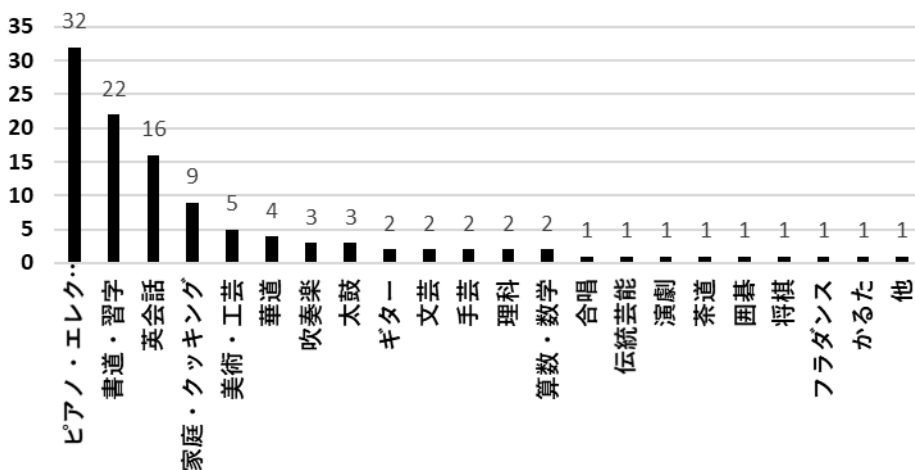
・ピアノ・エレクtoon・バイオリン・フルート・ギター・吹奏楽・合唱・伝統芸能・文芸・手芸・書道習字・放送・演劇
・理科・茶道・華道・英会話・美術工芸・算数・数学・家庭クッキング・囲碁・将棋・バレエ・チアダンス・フラダンス
・太鼓・かるた・その他

・1位はピアノ・エレクtoon、2位は書道習字、3位は英会話、4位は家庭・クッキング、5位は美術・工芸でした。

・上位の種目(ピアノ・エレクtoon、書道・習字、英会話、家庭・クッキング等)は、現在の中学校部活動にはない種目であり、今後の学校部活動や地域クラブ活動種目設置の参考にできると思っています。

中学校でやってみたい種目(文化系)

n=127

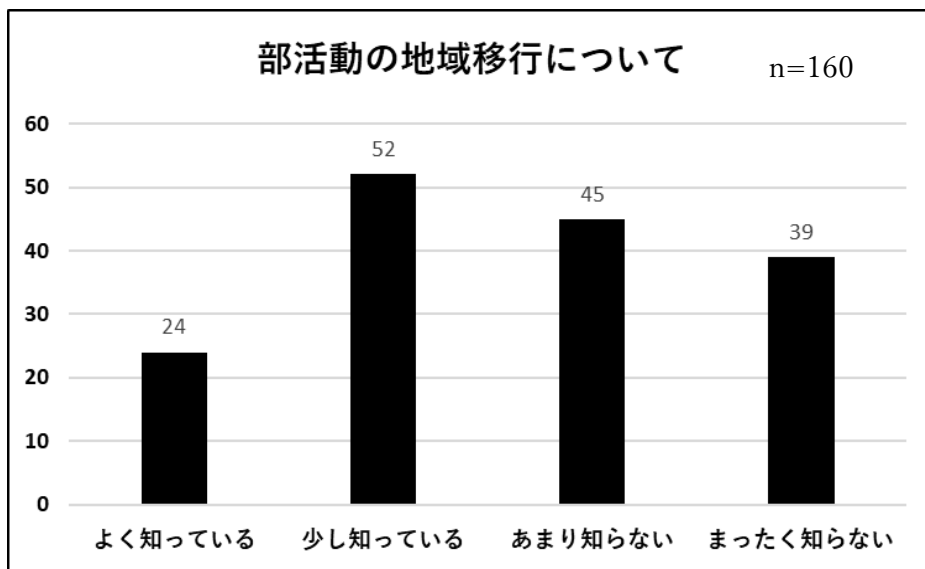


7. 国が、令和7年度末までに、休日(土日・祝日)の中学生の部活動を、できるところから地域のクラブ活動などへ移していこうとしていることを知っていますか。

- ・「よく知っている」と「少し知っている」を合わせて76人(48%)
- ・「あまり知らない」と「まったく知らない」を合わせて84人(52%)
- ・「まったく知らない」39人(24%)

・中学校部活動の地域移行について、小学校へは周知できていないため、知っていると答えた人は、兄や姉が中学校に通っている子の家庭と考えられます。

・今後、小学校への周知についても、強化していく必要があると思います。



8 まとめ

(1) 今回の調査は、市内の小学校4～6年生を対象に実施したところ、回答率が30%と大変低い回答率でした。

任意のオンラインによる調査のため、正確な調査結果を求める場合には、別の方法で行う必要性を強く感じました。

しかし、児童がどのような活動に参加しているのか、中学校でどんな活動に参加したいのかといったことについての傾向を把握でき、今後の中学校部活動種目や地域クラブ活動種目の設定を検討するときの参考にすることができました。

(2) 現在の活動状況から、スポーツや文化芸術活動に83%の子が参加していました。運動系種目に参加している子は、民間や地域のスポーツクラブ、スポーツ少年団などで活動していると思われます。また、文化系種目に参加している子は、ピアノや習字、英会話等の学習塾や地域の文化クラブなどで活動していると思われます。

(3) 中学校でやってみたい種目の調査では、約80%の子が何らかでやってみたいと回答していました。何もやりたくないという子は非常に少なく、興味・関心のあるプログラムが学校や地域に整備されることにより、一人でも多くの子の参加意欲を高めることができるものと思います。

(4) 活動している種目や中学校でやってみたい種目については、複数種目をあげた子が多くいました。小学校や中学校の時期は、いろいろなことを体験・学習することに適した時期であることから、一つの種目しかできない環境ではなく、複数の種目に参加しやすい環境づくりが大切になります。